

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制 アニメーションコース											
デザイン演習C											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	演習	時間数	30	単位	2
担当教員	山田伸一郎			実務 経験	有	職種	アニメーター				
授業概要											
アニメーション制作における基礎的な作画技法や作画のプロセスを学びます。											
到達目標											
アニメの用語の意味を理解し、教員や友人とアニメ用語を適切に使った打ち合わせができるようになることを通して実践的なアニメ表現・演出ができるようになることが最終目標である。											
授業方法											
講義と演習にて実施予定											
成績評価方法											
作品提出および授業態度。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。											
履修上の注意											
参考となるデータを配布するほか、映像を用いて課題や用語の説明を行う時がある。授業中はメモを取ること、不明点はメモを見て思い出す癖をつけてほしい。積極的に質問し自主性を持って授業参加すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。授業・課題の進捗状況により講義内容を入れ替えることもある。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	修了制作を進めるにあたっての注意点と授業の進め方について 修了制作の制作手順把握										
第2回	絵コンテ打ち合わせを通してコミュニケーションと計画性の重要性を理解する コミュニケーションの重要性										
第3回	絵コンテ撮影・レイアウト撮影を通して演出意図と構図をつかみ空間把握と演技プランの設計の重要性を理解する 空間把握と演技プラン設計										

2024年度 日本工学院八王子専門学校

マンガ・アニメーション科四年制 アニメーションコース

デザイン演習C

第4回	絵コンテ撮影・レイアウト撮影を通してタイムシートの記入方法について学ぶ 絵コンテ撮をつくる
第5回	絵コンテ撮影の演出チェック、色彩設計・色指定を制作できる 色指定制作
第6回	中間講評会をして進捗と課題点と制作スケジュールの確認をする 中間講評会
第7回	スキャン・仕上・撮影を通して運動と演技、質感のデジタル表現をつかむ デジタル表現
第8回	スキャン・仕上・撮影を通して運動と軌道、タイミング、空間表現について学ぶ 空間表現
第9回	スキャン・仕上・撮影を完了したカットの書き出しとプレビューができる カットプレビュー
第10回	中間講評会（ラッシュチェック）をして進捗と課題点と制作スケジュールの確認をする ラッシュチェック
第11回	スキャン・仕上・撮影の他、カメラワークやエフェクトの追加ができる カメラワークとエフェクト追加
第12回	スキャン・仕上・撮影の他、カメラワークやエフェクトを加えた本撮、書き出しができる 本撮書き出し
第13回	スキャン・仕上・撮影の他書き出し済みカットを編集し尺調整ができる 尺調整
第14回	スキャン・仕上・撮影の他書き出し済みカットを編集し、音響調整や尺調整ができる 音響調整
第15回	必要カット全体をまとめて書き出し、納品ができる 納品提出